



↓ J-StarX

# UK HealthTech Launchpad

募集要項

応募締め切り：2026年5月25日(月) 13:00 (JST)

JETRO

日本貿易振興機構(ジェトロ)

## INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問い合わせ先
- 10 | 参考



# 01 OUTLINE | コース概要

## 目的

フェーズ1では、スタートアップが英国および欧州市場の理解を深め、国際展開のための強固なビジネス基盤を構築する。フェーズ2においては、市場参入する段階に到達するための足掛かりを具体的に形成する。

1	英国のヘルスケアエコシステムや規制に関する理解・市場参入戦略策定
2	現地エコシステム関係者とのコネクション形成
3	市場参入に向けた事業計画、臨床、知財、パートナー連携等の戦略策定支援

## 派遣先

英国

## 主な対象

対象企業	メドテック・デジタルヘルス・ヘルステック分野の日系スタートアップおよび研究チーム
ステージ	プレシード～シリーズB程度
TRL*	フェーズ1: PoCが完了し、試作開発や初期的なユーザー・市場検証に進める段階（TRL3以上） フェーズ2: 実環境に近い条件で技術検証が進み、製品化・事業化が具体化している（TRL5以上）
その他	英国での事業展開や資金調達を検討していること

※渡航対象者等の応募条件の詳細は「04 | 対象者・応募要件」をご確認ください

\*TRL = Technology Readiness Level



## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像



本プログラムは、2段階のフェーズで構成されています。

### 1 Phase1 – 英国市場の理解



#### レクチャー & 現地渡航 (5~10社)

- 英国・欧州ヘルスケア市場の概況、基本的なビジネスモデル、資金調達、知的財産、規制、償還制度等を学ぶ
- 5日間の現地渡航（エコシステム訪問、ワークショップ、ビジネスミーティング、ネットワーキング、フェーズ2審査のためのピッチ機会）

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性があります

※Phase1のみの参加も可能です。

※Phase1の現地渡航は希望制です。但し、Phase2への参加を希望する場合は、Phase1現地渡航が必須となります。

### 2 Phase 2 – 市場参入戦略構築



#### 個別メンタリング & 現地渡航 (1~5社)

- オンラインおよび現地渡航を通じ、現地規制に適合した製品設計、事業計画の検証、臨床試験および知財戦略の策定、エビデンス構築や共同研究のためのパートナー開拓等を支援。

### 1 Phase1 | 英国市場の理解

英国ヘルスケア市場参入に向けた基礎知識のレクチャーとメンタリングを実施。  
現地渡航で英国ヘルスケアシステムの訪問機会および現地でのコネクション形成をサポート

**定員** 5～10社

**日程** オンラインレクチャーおよびメンタリング：7月～10月（4か月） ★東京オンサイトプログラム：7月13～14日（予定）  
英国訪問：10月19日～10月23日の5日間（予定）

**対象** 英国・欧州市場参入を目指すメドテック、ヘルステック分野の日系スタートアップ

#### 概要

- **オンラインセッション**
  - EU/UKの規制（MHRA、MDR）
  - 償還制度およびNICE
  - 法人設立と税務
  - 投資環境
  - 市場調査とポジショニング
  - 個別メンタリング（全7-8回）
- **東京キックオフプログラム** 東京開催（対面）、7月
  - 専門家主導のラウンドテーブルによるキックオフ
- **英国への現地渡航プログラム 5日間**
  - エコシステム訪問、マスタークラス、ステークホルダー会議、ネットワーキング、フェーズ2選考に向けたピッチ、ビジネスミーティング等

※プログラムの実施内容・形式等に変更になる可能性があります  
※全日程、使用言語は英語となります ※使用ツールはMicrosoft Teamsになります

### 2 Phase2 | 英国市場への参入準備

各社の状況やニーズに応じ、現地規制に適合した製品設計、事業計画の検証、臨床試験および知財戦略の策定、エビデンス構築や共同研究のためのパートナー開拓等を支援

**定員** 1～5社

**日程** オンラインプログラム：2026年11月上旬～2027年3月  
英国渡航期間：2027年2月22～26日の5日間（予定）

**対象** 英国市場参入を目指すメドテック・ヘルステックスタートアップ（TRL5以上）

**概要**

- 専門家とのメンタリング（最低12時間）
- ビジネスミーティングの設定
- 規制戦略（レギュラトリーパスウェイ）の具体化
- 臨床試験の計画策定
- 医療経済モデルの構築
- エビデンス構築ロードマップの作成
- 実行フェーズに焦点を当てた英国での5日間の現地渡航（専門家ラウンドテーブル、ビジネスミーティング、主要ステークホルダー・投資家とのショーケースを含む）

※プログラムの実施内容・形式等に変更になる可能性があります

※全日程、使用言語は英語となります

※使用ツールはMicrosoft Teamsとなります

### Director



**Professor Sebastien Ourselin**  
Director of LIHE

### Programme Leads



**Dr Valentina Vitiello**  
Head of Clinical Translation  
and Governance



**Dr Nicolas Huber**  
Director, Commercial  
Operations and Partnerships



**Dr Antoinette  
Cameron-Pimblett**  
Research Translation  
& Innovation Manager



**Dr Naunehal Matharu**  
Venture Manager

### Translation Experts



**Dr Tony Lockett**  
Market Access &  
Health Economics Expert



**Dr Benjamin Caswell-  
Midwinter**  
Senior Health  
Technology Analyst



**Dr Clare Heaysman**  
QMS Director &  
Lead Auditor of MAiSI



**Dr Jacqueline Beddoe-Rosendo**  
Design Quality and Regulatory Lead  
of the Medical Engineering QMS



[Dr Tony Kypreos](#)

医療技術・サステナビリティ分野の起業家／投資家。ヘルスケア×テクノロジー領域で、社会実装を見据えた事業成長とイノベーション支援に豊富な実績を有する。



[Dr Henry Taysom](#)

医師・生体工学のバックグラウンドを持つヘルスケア起業家。医療・ライフサイエンス分野の研究成果を事業化するスタートアップ支援を得意とする。



[Dr Jaspreet Grewal](#)

医師出身のヘルスケア戦略家・ベンチャーリーダー。ライフサイエンス・デジタルヘルス企業の国際展開、投資・政策連携を支援。



[Dr David Tuch](#)

医療機器分野の起業家・研究者。がん手術向け術中イメージング技術を開発し、臨床課題解決型製品の実用化を推進。



[Dr Moira Bowdrey](#)

ヘルスケア投資・臨床研究の専門家。医療機器・ヘルステック分野において、臨床的視点と投資戦略をつなぐ助言を行う。



[Dr Ekaterina Shatalina](#)

ライフサイエンス分野の薬事・規制対応の専門家。研究開発と規制・コンプライアンスを両立させた事業推進を支援。



[Hassan Chaudhury](#)

デジタルヘルスと官民連携に精通したヘルスケアイノベーションリーダー。公共医療とスタートアップの橋渡しによる事業創出を得意とする。



[Uri Gonda](#)

スタートアップおよび企業内起業家向けのスケールアップ・コーチ。多数の創業者支援経験を持ち、事業成長と組織構築を体系的に支援。



[Dr Stuart Hendry](#)

医療機器・バイオテクノロジー分野の商業戦略アドバイザー。欧米・アジアでの事業展開や市場参入戦略に豊富な経験を持つ。



[Bryn Davies](#)

デジタルヘルス分野の事業戦略責任者。手術支援テクノロジーの社会実装とグローバル展開を推進。



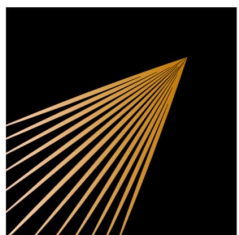
[Dr Eddie Gibson](#)

製薬・オンコロジー分野を専門とするコンサルタント。市場アクセス戦略や事業戦略立案に強みを持つ。



[Karl Rego](#)

メドテック・サステナビリティ分野の起業家・経営アドバイザー。成長企業の戦略立案、ESG・インパクト投資を含む事業拡大支援を行う。



### London Institute for Healthcare Engineering

<https://lihe.org.uk/>



NHSとの早期接点を活かした臨床研究・現場理解



医療技術の事業化を実際に経験してきた専門家 (Expert-in-Residence) による伴走型支援



研究者・臨床医・事業人材と繋がる実装直結のエコシステム

London Institute for Healthcare Engineering (LIHE) は、King's College London の「より良い世界をつくる」という使命を具現化するために設立された、メドテック・デジタルヘルス分野に特化したアクセラレーション機関です。

ロンドン中心部・St Thomas' Hospital キャンパス内に設けられた専用施設を拠点に、LIHE は、研究成果や技術シーズを患者と市場に届けることを目的とし、医療系スタートアップ・研究者に対して実践的かつハンズオンのエグゼクティブ支援を提供しています。

#### Bench to Bedside to Boardroom

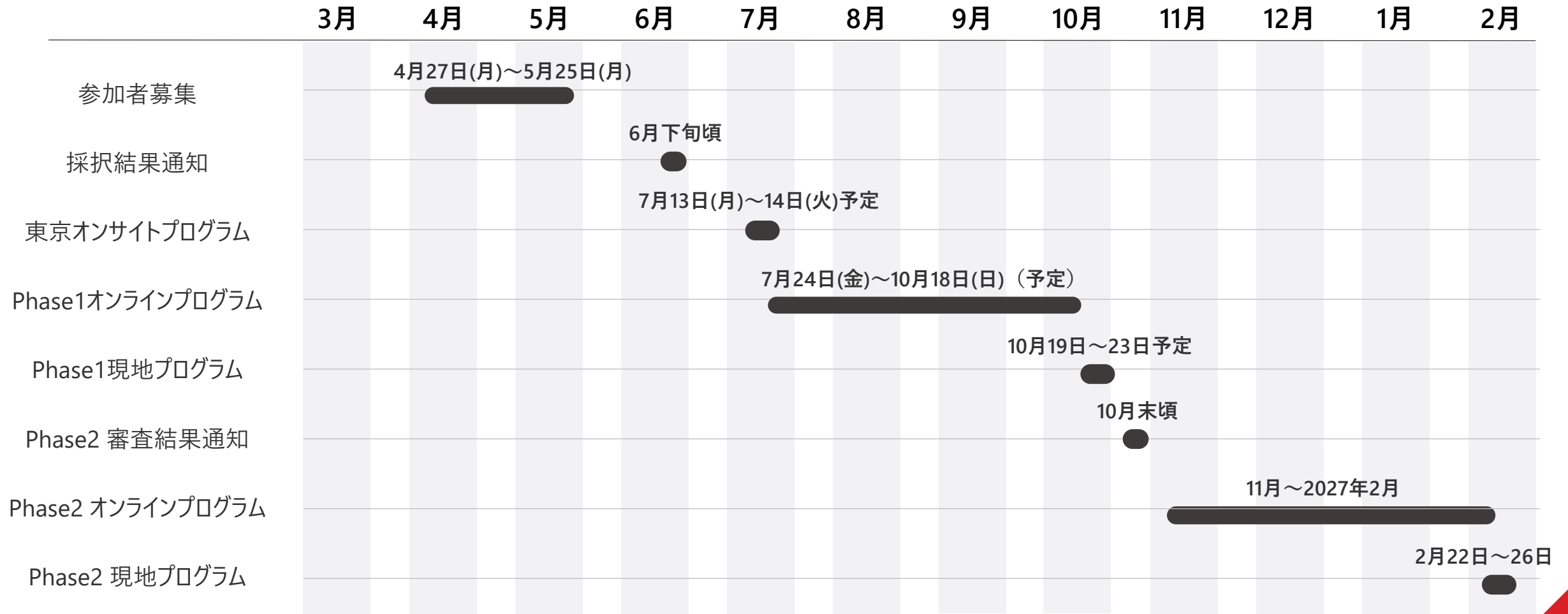
##### — 研究から臨床、そして事業へ

規制、臨床検証、事業戦略、市場参入といった複雑な課題を乗り越えながら、医療イノベーションをスピード感をもって社会実装することを重視しています。支援したイノベーションが、何人の患者にポジティブな影響を与えたか。それが、私たちの唯一の評価軸です。

Future patients deserve it.

LIHE は、医療スタートアップが“自信をもって前に進む”ための場所です。

### 03 SCHEDULE | スケジュール



### 定員

- Phase1 : 5~10社
- Phase2 : 1~5社

### 主な対象

対象	メドテック・デジタルヘルス・ヘルステック分野の日系スタートアップおよび研究チーム
ステージ	プレシード~シリーズB程度
TRL	フェーズ1: PoCが完了し、試作開発や初期的なユーザー・市場検証に進める段階 (TRL3以上) フェーズ2: 実環境に近い条件で技術検証が進み、製品化・事業化が具体化している (TRL5以上)
その他	英国での事業展開や資金調達を検討していること

### 応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- 日本に活動拠点のある日系スタートアップであること
- 全てのプログラム（現地渡航期間含む）に参加できること
- 海外展開について意思決定権をお持ちの方（取締役、海外展開責任者）が参加可能であること
- 商談可能な英語力を有すること
- 参加後のアンケート等に協力すること
- 本プログラムが提供するサービス（オンラインセミナー等）に参加するための設備・環境を準備が可能であること

※Phase1の現地渡航は希望制です。但し、Phase2への参加を希望する場合は、Phase1現地渡航が必須となります。

※本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します

### 参加者による費用負担

- 英国渡航費（航空券）、英国での宿泊費、移動費、飲食費、通信費、VISA代、保険料などのその他発生する一切の費用
- 国内移動費等
- その他「主催者ジェトロによる費用負担」以外のすべての費用

### 主催者ジェトロによる費用負担（現物支給）

- メンタリング等のプログラム料



※1 面談審査（オンライン）の日程は、必要に応じて、応募者へ後日連絡します。

※2 フェーズ2にかかる審査は、フェーズ1プログラム現地渡航中に実施します。

### 選考基準

- JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※次ページに詳細
- メンターならびにジェットロがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- 技術主導であり、製品、技術、サービスアイデアの新規性や競争優位性があること
- バリュープロポジションが明確であること
- ビジネスモデルの収益性が高く、持続的な成長が見込めること
- 市場需要を証明するトラクションがあること
- 海外展開に適したチーム構成であること
- パートナーと連携・協力するための方法、条件が明確であること

### 選考基準としての、適切なコース選定

参加企業が最大限の成果を得られるよう、適切なコース選定とプログラム参加の目的性を重視しています。スタートアップが複数のアクセラレーションプログラムを目的なく連続的に受講することは、必ずしも事業のスケールにつながらず、貴重な時間・リソースの分散を招いた事例があります。スタートアップにとって時間は最も重要なリソースであることを踏まえ、以下の点をご理解のうえ応募をご検討ください。

#### ■ プログラム選定にあたっての基本的な考え方

自社が現在達成したい目的から逆算したプログラム選定を強く推奨します。

海外展開に向けたニーズは企業によって異なり、

- 海外でのPMFの検証
- Go To Market Strategy の精緻化
- 初期の海外トラクション獲得
- 海外ネットワークの構築

など、目的に応じて最適なプログラムは大きく異なります。

#### ■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、皆さまの事業ステージや目指したい方向性に応じて、最適なプログラム選択をサポートします。

- 今年度すでに他のアクセラレーションプログラムに採択されている方は、応募前に[JETRO Startupメンバー（スタートアップ課）](#)までご相談ください。
- まだ採択されていない方でも、どのコースが適切か迷う場合には遠慮なくご相談ください。

①応募フォーム ②英語ピッチ資料の両方を提出してエントリーしてください



◆英語ピッチ資料 ※以下項目を含め、PPT/PDFで10枚程度にまとめてご提出ください

- ①アンメットニーズ ②ソリューション・技術 ③バリュープロポジション ④競合優位性 ⑤市場規模
- ⑥規制・臨床パスウェイ ⑧チーム ⑨実績 ⑩ロードマップと資金調達戦略

・審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください

1. ジェトロが負担する現地滞在プログラム実施期間中の参加費用は原則1社あたり2名まで。
2. 意思決定権のあるCXOクラスの方の渡航をお願いします
3. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにもメンターおよびジェトロ職員が同行して、帰国後の成果把握、進捗確認などへの協力をお願いします
4. 本プログラムの選考通過後は、ジェトロ事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください  
(公開内容は事前に確認を行います)
5. 他のJETROプログラム（2026年度）への参加・応募を予定されている方は、JETRO担当者まで事前にご相談ください。

### 免責事項

---

[J-StarX利用規約・免責事項](#)を確認ならびに承諾の上、応募をお願いします

### キャンセル規定

---

如何なる理由においても、同意書提出後のキャンセルは認められません

キャンセル料、もしくは変更料が発生した場合は参加企業／チームにて負担いただきます

## 09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 J-StarX UK HealthTech Launchpad

実施機関 ジェトロ イノベーション部 / スタートアップ課

担当者 畑崎・中西

メール [J-StarXお問い合わせフォーム](#)



## 2026年度ライフサイエンス系プログラム一覧

★コース選択でお悩みの方は  
[【こちら】](#)より面談をご申請ください

J-StarX		コース名称	コース概要	募集時期	プログラム期間
Medtech /Health-Tech	英国	UK HealthTech Launchpad	英国・欧州市場の理解/進出に向けたビジネスモデル・規制保険戦略・KOL接続支援	4月10日～5月25日	[フェーズ1]7月～10月 [フェーズ2]11月～3月
	シンガポール	Business Matching Mission in Singapore	シンガポール内関係機関とのネットワーキング・個別商談	4月中旬～5月下旬	7月～9月
混合	米国	US Healthcare Breakthrough – Foundational Program	米国市場参入に必要な基礎知識の理解	7月頃	9月末～10月上旬 (2-3日間)
		US Healthcare Breakthrough – BD (Business Development) Program	薬事・保険償還・ビジネスモデル・チームづくり・KOL探しなど戦略立案・実行支援	4月中旬～5月下旬	7月～翌年3月
		Medical Data Utilization Program	米国内医療データを活用し、エビデンス構築、検証・開発を支援	4月下旬～5月下旬	7月～翌年3月
		LifeScience in SanDiego	西海岸最大のライフサイエンスクラスターへの接続/ビジネスのブラッシュアップ	5月上旬～5月下旬	7月～9月
		Coming soon…	バイオ・創薬向けプログラム①	Coming soon	Coming soon
Bio/Pharma		Coming Soon…	バイオ・創薬向けプログラム②	Coming soon	Coming soon

\*Content and Timing are Subject to Change.  
 (2026.04.10更新)

## 2026年度ライフサイエンス系プログラム一覧 (事業フェーズ別マップ)

★コース選択でお悩みの方は  
[【こちら】](#)より面談をご申請ください

